

2. 緑被の推移

2.1 区全体の緑被の推移

平成 15 年度に実施された前回調査の緑被調査結果と平成 22 年度の緑被調査結果（以下「本年度調査」という）を比較し、緑被の推移を集計した結果を表 3-9、図 3-12 に示す。

樹木地は+15.04ha（+1.29%）、屋上緑化（草地）が+1.49ha（+0.13%）で前回調査に比べ増加しており、緑被率は前回調査の 20.35%から 21.04%に 0.69 ポイント増加している。

屋上緑化（樹木地）は前回調査より減少したが、屋上緑化（草地）は 0.13 ポイント増加している。屋上緑化を樹木地と草地に区分しないで比較すると、0.70ha（0.06 ポイント）増加していることになる。

また、平成 7 年度調査から 15 年間の緑被の推移を表 3-10、図 3-13 に示す。なお、平成 7 年度は緑被区分別には集計されていないため、ここでは緑被面積合計の推移を示した。平成 7 年度の緑被面積は 222.0ha（緑被率 19.1%）であったが、平成 15 年度には 236.9ha（同 20.4%）、平成 22 年度は 244.9ha（21.0%）と増加傾向が継続していることが分かる。区の緑被は、この 15 年間に面積で 22.9ha、緑被率で 1.9 ポイント増加した。

表 3-9 前回調査からの区全体の緑被の推移

緑被等区分	平成 15 年度		平成 22 年度		変化 平成 22 年－平成 15 年	
	面積 (ha)	率 (%)	面積 (ha)	率 (%)	面積 (ha)	率 (%)
緑被	236.88	20.35	244.91	21.04	8.03	0.69
樹木地	191.71	16.47	206.76	17.76	15.04	1.29
草地	40.41	3.47	32.69	2.81	-7.72	-0.66
屋上緑化 (樹木地)	2.41	0.21	1.62	0.14	-0.79	-0.07
屋上緑化 (草地)	2.35	0.20	3.84	0.33	1.49	0.13
水面	60.70	5.22	60.95	5.24	0.25	0.02

*面積、割合は四捨五入により集計値があわない場合がある

*面積率は、区の公表面積 1,164ha を分母として計算した。

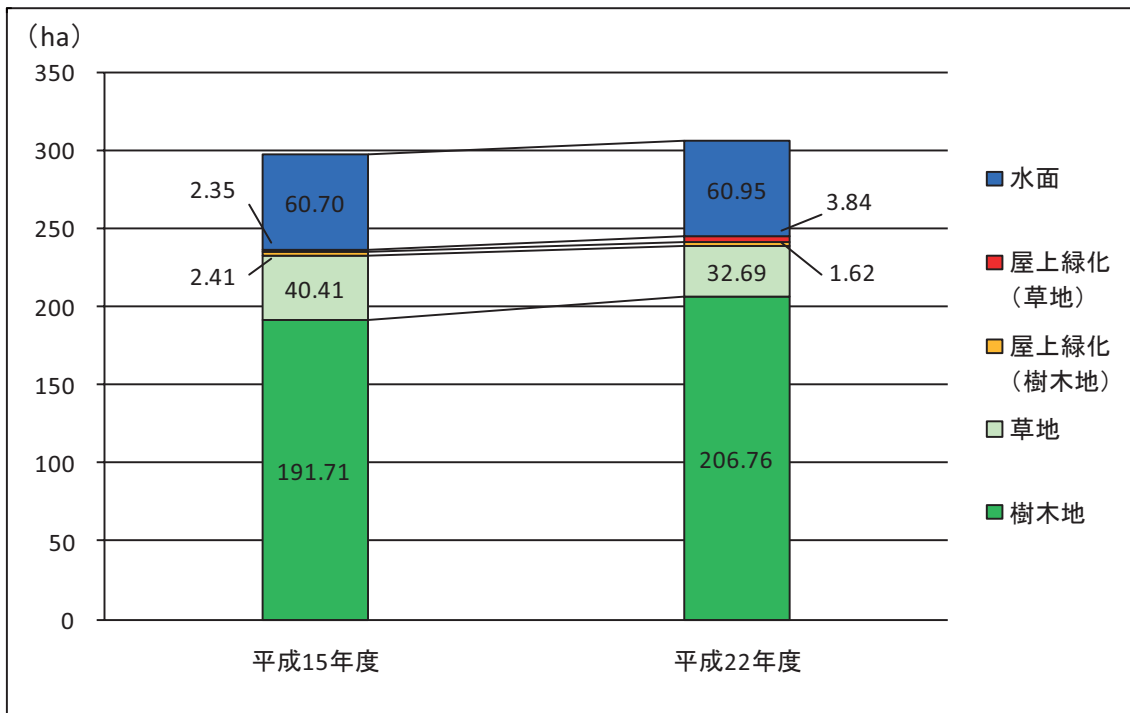


図 3-12 平成 15 年度からの緑被面積の推移

表 3-10 前々回調査からの区全体の緑被の推移

調査年度	緑被面積(ha)	緑被率(%)
平成 7 年度	222.0	19.1
平成 15 年度	236.9	20.4
平成 22 年度	244.9	21.0

*面積率は、区の公表面積 1,164ha を分母として計算した。

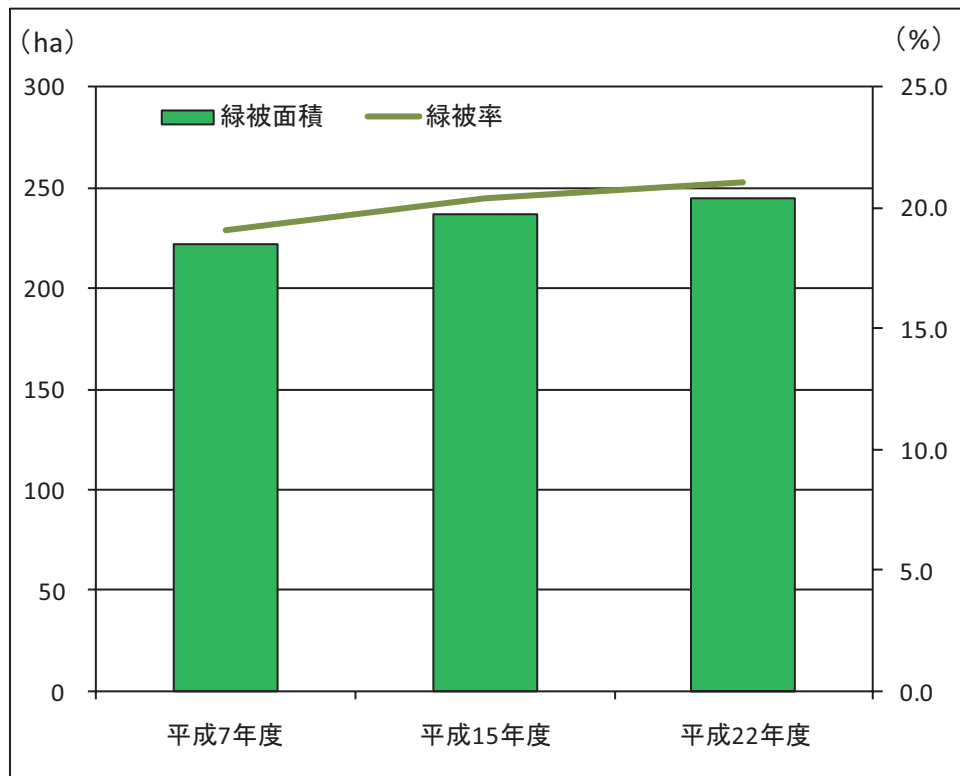


図 3-13 平成 7 年度からの緑被の推移

2.2 地域別の緑被の推移

前回調査から本年度調査までの緑被の変化を、7つの地域別に集計した。表 3-11 には地域別の緑被変化を、図 3-14 にはそのグラフを示す。

地域別の緑被率は、増加が 4 地域、減少が 3 地域で、最も増加したのは富士見地域の 1.49 ポイント、最も減少したのは万世橋地域の 0.44 ポイントである。

番町地域の緑被率は、0.28 ポイント減少した。面積では 4,914 m²の減少となり、7 地域中最も大きな値である。緑被の内訳を見ると、樹木地、屋上緑化（草地）は増加、屋上緑化（樹木地）、草地は減少となっている。中でも草地の減少は、12,768 m²と大きい。これは、前回調査で草地だった箇所が、本年度調査では建物や駐車場になったことが主な原因と考えられる。

富士見町地域の緑被率は、1.49 ポイント増加した。面積では 46,224 m²の増加であり、率、面積ともに 7 地域中最も大きく増加している。緑被の内訳では、屋上緑化（樹木地）、草地、屋上緑化（草地）の 3 項目が減少したが、樹木地が 75,250 m²増加したため、合計では増加となった。これは、既存の樹木や街路樹などの生長によるものと、草地から樹木地への変化が主な原因と見られる。

大手町・丸の内・有楽町・永田町地域では、緑被率が 1.02 ポイント、面積は 33,548 m²増加した。この増加は、富士見地域に次ぐ大きさである。内訳では、樹木地と屋上緑化（草地）が増加、屋上緑化（樹木地）と草地が減少となっている。樹木地の増加が、減少面積を大きく上回ったため、合計では増加となった。

神田公園地域の緑被率は、マイナス 0.13 ポイントと若干の減少である。内訳では、樹木地、屋上緑化（樹木地）、草地が減少し、屋上緑化（草地）が増加した。

神保町地域の緑被率は 0.83 ポイント、面積では 7,919 m²増加した。内訳では、草地のみが減少したほかは、他の項目では増加となっている。

和泉橋地域の緑被率は 0.19 ポイント、面積では 1,925 m²の増加である。内訳では、樹木地、屋上緑化（樹木地）が減少、草地、屋上緑化（草地）が増加した。屋上緑化は、合計すると増加となっている。

万世橋地域の緑被率は 0.44 ポイント、面積では 3,458 m²の減少である。内訳は、樹木地、屋上緑化（樹木地）が減少、草地、屋上緑化（草地）が増加した。屋上緑化（樹木地）の減少面積は、7 地域中最も大きい。これは、前回調査時にあった小規模な屋上緑化が、本年度調査では多数消失していることが主な原因と見られる。

表 3-11 地域別の緑被変化

地 域	調査年度	緑 被 地 計					
		面積 (㎡)	緑被率	樹木地	草地	屋上緑化 (樹木地)	屋上緑化 (草地)
番町地域	H15	351,259	20.01%	296,851	45,849	6,051	2,508
	H22	346,345	19.73%	303,984	33,081	5,491	3,789
	変化	-4,914	-0.28%	7,133	-12,768	-560	1,281
富士見地域	H15	1,245,302	39.96%	1,061,302	174,954	4,241	4,805
	H22	1,291,526	41.45%	1,136,552	147,441	2,955	4,578
	変化	46,224	1.49%	75,250	-27,513	-1,286	-227
大手町・丸の内 有楽町・永田町地域	H15	652,169	19.68%	461,602	172,173	4,151	14,243
	H22	685,717	20.70%	523,050	136,086	2,692	23,889
	変化	33,548	1.02%	61,449	-36,088	-1,459	9,646
神田公園地域	H15	20,144	2.74%	16,855	1,125	1,704	460
	H22	19,179	2.61%	16,347	759	1,072	1,001
	変化	-964	-0.13%	-508	-366	-632	542
神保町地域	H15	41,565	4.35%	33,698	4,759	2,312	796
	H22	49,484	5.18%	43,155	1,197	2,750	2,383
	変化	7,919	0.83%	9,456	-3,561	438	1,587
和泉橋地域	H15	19,683	2.03%	16,320	1,445	1,677	241
	H22	21,608	2.22%	14,780	4,190	657	1,981
	変化	1,925	0.19%	-1,539	2,745	-1,020	1,740
万世橋地域	H15	38,705	4.89%	30,476	3,826	4,007	396
	H22	35,247	4.45%	29,695	4,172	606	774
	変化	-3,458	-0.44%	-781	346	-3,401	377
区全域	H15	2,368,827	20.35%	1,917,103	404,133	24,143	23,448
	H22	2,449,107	21.04%	2,067,563	326,927	16,223	38,394
	変化	80,280	0.69%	150,460	-77,206	-7,920	14,946

*面積、割合は四捨五入により集計値があわない場合がある

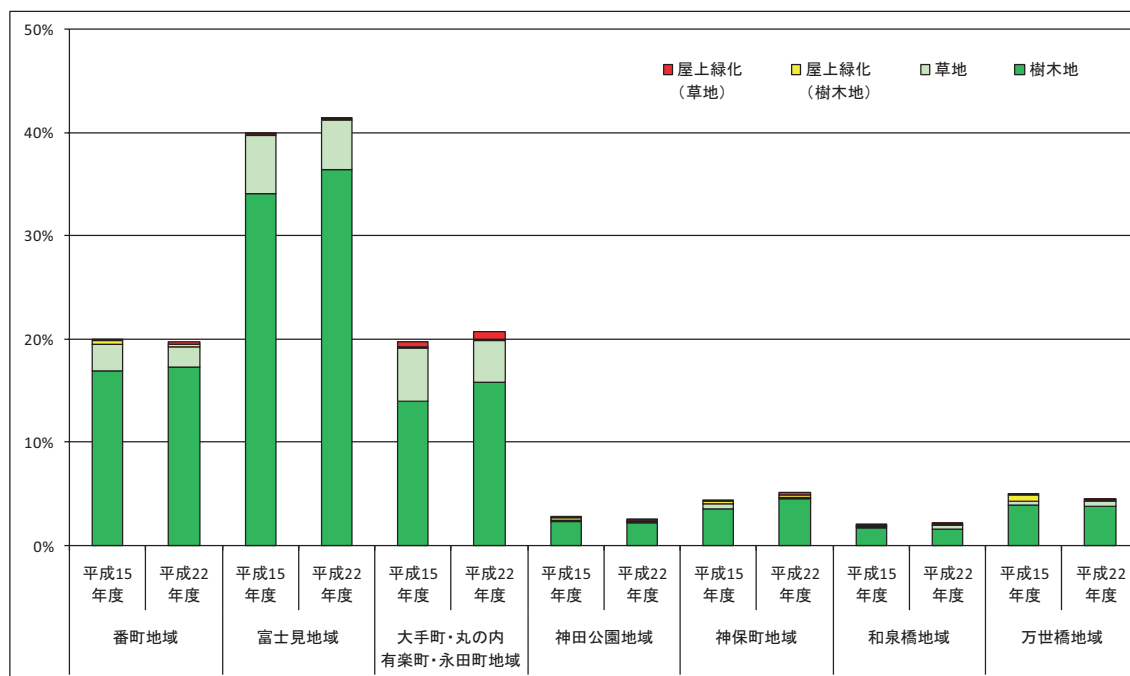


図 3-14 地域別緑被の変化

2.3 屋上緑化の推移

前回調査と本年度調査の屋上緑化（屋上緑化（樹木地）と屋上緑化（草地）の合計）の変化を、7地域別に集計した結果を表3-12に示し、グラフを図3-15に示す。

区全体では前回調査の47,591 m²（面積率 0.41%）から本年度調査では54,617 m²（同 0.47%）へと7,026 m²（同 0.06%）の増加であった。

地域別では前回調査と比べて、大手町・丸の内・有楽町・永田町地域の増加が最も多く18,394 m²（同 0.56%）から26,581 m²（同 0.80%）へ8,187 m²（同 0.25%）の増加であった。次いで、神保町地域が2,025 m²（同 0.23%）、番町地域が721 m²（同 0.04%）、和泉橋地域が720 m²（同 0.07%）の順に増加した。

大手町・丸の内・有楽町・永田町地域では、とくに永田町、霞が関などで大規模な施工がなされており、屋上緑化面積の増加に大きく貢献している。

万世橋地域は3,024 m²（0.35%）と最も大きく減少し、次いで富士見地域が1,513 m²（同 0.05%）、神田公園地域が90 m²（同 0.01%）の順に減少した。

万世橋地域では、小規模な屋上緑化箇所の減少が目立つ。富士見地域では四谷駅周辺での減少が確認できるほか、小規模な緑化箇所の消失が見られる。神田公園地域では、東京電機大学大学院周辺部で消失しているのが確認できた。神田公園地域などは再開発が進行中であり、今後緑化地の増加が期待される。

表 3-12 地域別屋上緑化の推移

上段：面積(m²)、下段：面積率

地域名	屋上緑地		増減
	平成15年度	平成22年度	
番町地域	8,559	9,280	721
	0.49	0.53	0.04
富士見地域	9,046	7,533	-1,513
	0.29	0.24	-0.05
大手町・丸の内 有楽町・永田町地域	18,394	26,581	8,187
	0.56	0.80	0.25
神田公園地域	2,164	2,074	-90
	0.29	0.28	-0.01
神保町地域	3,108	5,132	2,025
	0.35	0.58	0.23
和泉橋地域	1,918	2,638	720
	0.20	0.27	0.07
万世橋地域	4,403	1,379	-3,024
	0.51	0.16	-0.35
区全体	47,591	54,617	7,026
	0.41	0.47	0.06

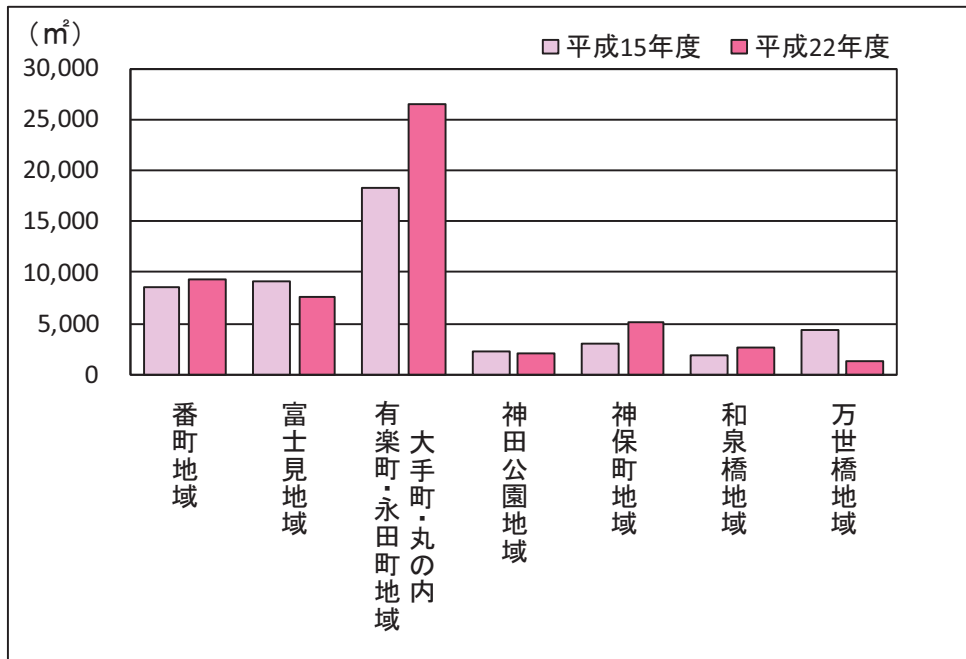


図 3-15 地域別屋上緑化の変化

2.4 接道緑化の推移

前回調査と本年度調査の接道緑化の経年変化を7地域別に集計した結果を、表3-13に示し、そのグラフを図3-16に示す。

前回調査では面積1ha以上の敷地を対象としたのに対して、本年度調査では平成18年度から平成21年度までに緑化計画書が提出された敷地について、情報の更新を行った。データの状況によっては、現況調査を行った。従って、緑化延長の増加分には、対象範囲の拡大分も含まれる。

区全体での接道緑化延長は、前回調査の39,855mから今回調査では46,507mへと6,652mの増加であった。

地域別では前回調査と比べて、大手町・丸の内・有楽町・永田町地域の変化が最も多く、10,424mから12,981mへ2,557mの増加であった。次いで、富士見地域が1,419m、神保町地域が768m、番町地域が672mの順に増加していた。

一方、神田公園地域は最も変化が少なく280mであった。次いで、万世橋地域が437m、和泉橋地域が520mの順に変化が少なかった。

表3-13 接道緑化の経年変化

地域名	接道部緑化延長(m)			増減率 (%)
	平成15年度	平成22年度	増減	
番町地域	10,494	11,166	672	1.1
富士見地域	7,950	9,369	1,419	2.3
大手町・丸の内 有楽町・永田町地域	10,424	12,981	2,557	4.0
神田公園地域	2,954	3,234	280	0.7
神保町地域	4,148	4,916	768	1.6
和泉橋地域	1,573	2,093	520	0.9
万世橋地域	2,311	2,748	437	1.1
区全体	39,855	46,507	6,652	1.8

*面積、割合は四捨五入により集計値があわない場合がある

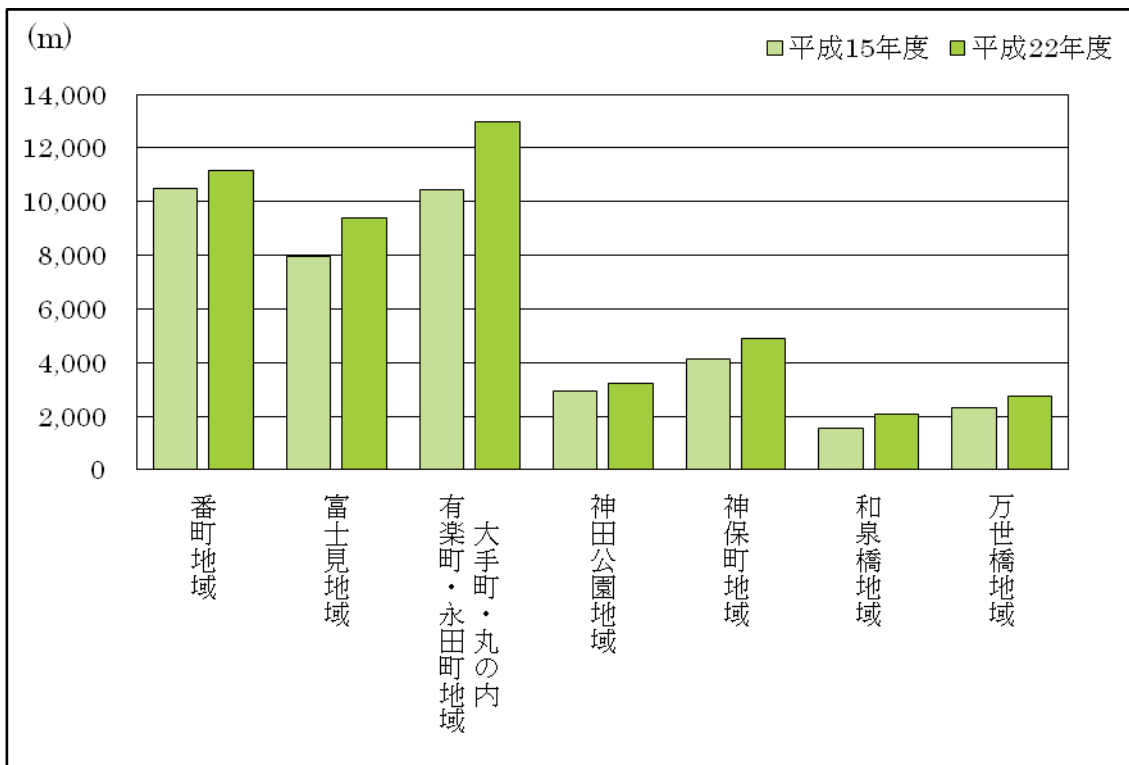


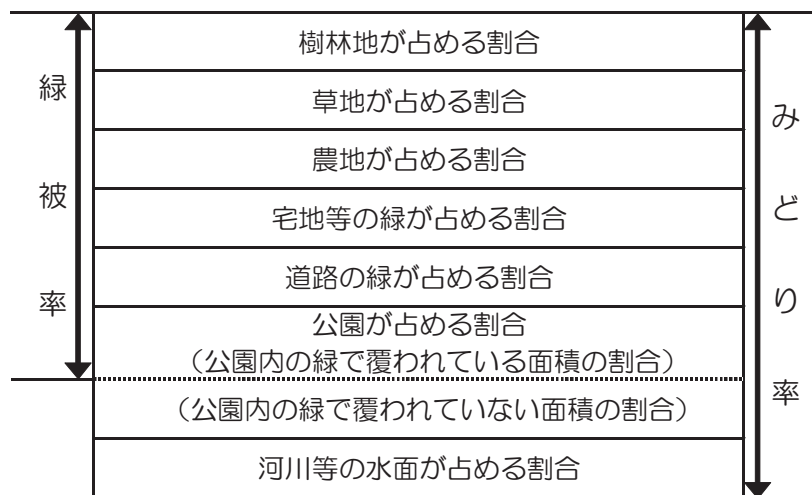
図 3-16 地域別接道緑化の変化

3. みどり率

3.1 みどり率について

「みどり率」とは、「緑の東京計画（2000年）」によって提唱された指標で、従来の「緑被率」に「河川等の水面が占める割合」と「公園内で樹林等の緑で覆われていない面積の割合」を加えたものであり、ある地域における公園、街路樹、樹林地、草地、農地、宅地等の緑（屋上緑化を含む）、河川、水路、湖沼などの面積がその地域全体の面積に占める割合のことである。図 3-17 に緑被率とみどり率の関係を図示する。

平成 18 年（2006 年）に公表された「東京都みどりの新戦略ガイドライン」では、区部におけるみどり率の増加目標として、2000 年の現況値約 29% に対して 2025 年の目標値は約 2 割増加としている。



(東京都「緑の東京計画」(平成 12 年 12 月) より)

図 3-17 みどり率と緑被率の関係

3.2 みどり率の状況

みどり率は、緑被率調査結果から公園に係わる緑被地面積を除き、公園の敷地面積と河川等の水面面積を加えたものとして算出した。

区全域におけるみどり率の状況を表 3-14 に示す。みどり地の面積は 334.01ha であり、みどり率は 28.69%であった。

表 3-14 みどり率の状況

緑被等区分	面積(ha)	率(%)
みどり地	334.01	28.69
緑被地	244.91	21.04
樹木地	206.76	17.76
草地	32.69	2.81
屋上緑化 (樹木地)	1.62	0.14
屋上緑化 (草地)	3.84	0.33
水面	60.95	5.24
公園内の 人工被覆地	28.15	2.42
区全域	1164.00	-

*面積、割合は四捨五入により集計値があわない場合がある